

# 新潟代表といえばやはりあの人、あのキャラ！ 新潟県民100人に聞きました 「新潟の代表」編

## 「新潟コメジルシ総研」設立にあたってのご挨拶



コメジルシくんって？

オス。5歳（人間の年齢で30歳くらい）。新潟のいいところ（米印）を世界に広めていくのが仕事。いつか新潟のコメンテーターになる夢を叶えるために、今日も新潟愛全開で生きていく。

新潟県民が、新潟の魅力を再発見し、発信している「新潟※（コメジルシ）プロジェクト」。

その一環として、新潟県民が考える新潟県の姿を明らかにすべく、この度「新潟コメジルシ総研」を設立しました！

そして、所長に任命されたのがぼく、「コメジルシ」です！

コメジルシ総研では、県民の方々へのアンケートを通じ見えてきた新潟の魅力や特徴、県民性などを定期的に発信していくので、ぜひご注目ください！

## 調査概要

新潟コメジルシ総研は、新潟県に関する様々な疑問について、新潟県民100人（県外在住の新潟県出身者も含む）を対象にアンケート調査を実施しました。

調査結果は下記のスケジュールにて順次公開予定です。

第1回 「新潟の地域性」編	「新潟県は何地方？」等	10月18日公開済
第2回 「新潟の食文化」編	「新潟県民のコメのおともといえば？」等	10月29日公開済
第3回 「新潟の代表」編	「新潟出身の有名人といえば？」等	本リリース
第4回 「新潟の観光」編	「おすすめしたい新潟の風景・絶景は？」等	11月中旬予定
第5回 「新潟の県民性」編	「新潟の県民性をひと言でいい表すと？」等	11月下旬予定

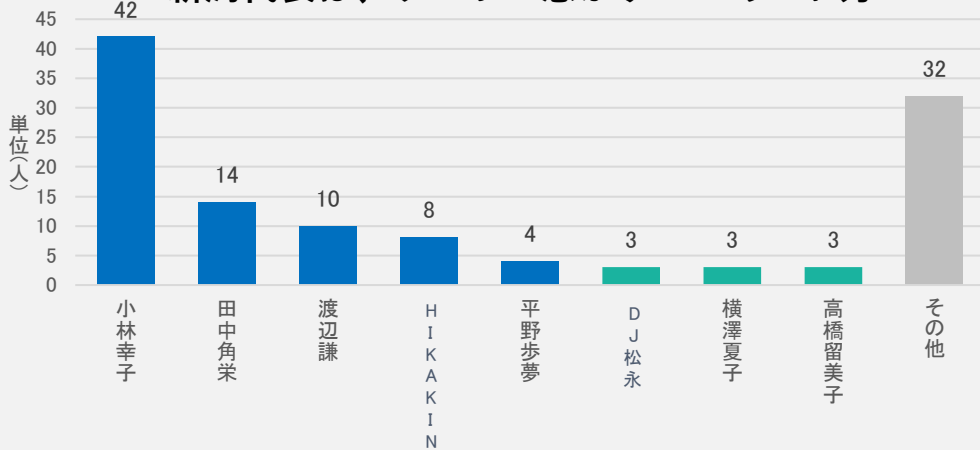
## 「新潟の代表」編 主な調査結果トピックス

- 新潟出身の有名人といえば？という質問で、「**小林幸子**」が最も多くの票を集めた
- 新潟県のゆるキャラといえば？という質問で、「**レルヒさん**」が最も多くの票を集めた
- 県外の人に贈りたい県産品は？という質問で、「**日本酒**」が最も多くの票を集めた
- 新潟を代表する日本酒の銘柄は？という質問で、「**八海山**」が最も多くの票を集めた



## Q1. 新潟出身の有名人といえば？

### 新潟代表は、ラスボス感がすごいあのお方



複数回答可

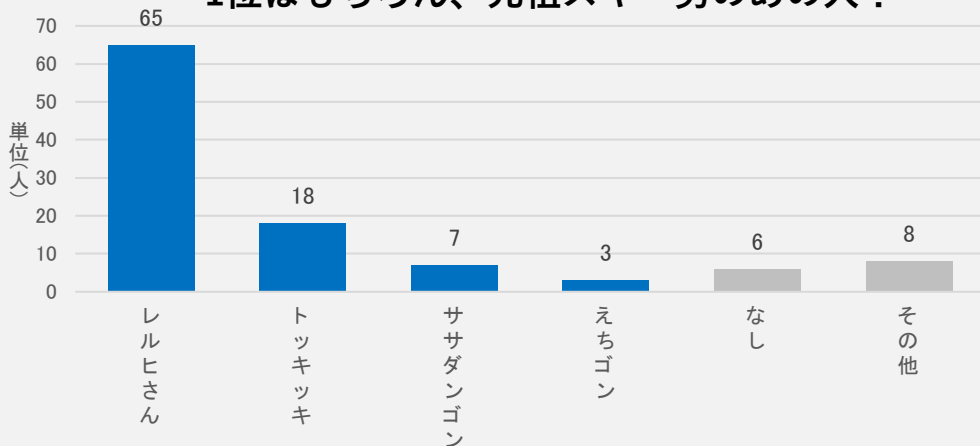
新潟出身の有名人といえば？という質問で圧倒的に票を集めたのは新潟市出身の小林幸子さんです。2位の田中角栄さん、3位の渡辺謙さんという大御所にダブルスコア以上の差をつけての堂々の1位です。

理由としては、「紅白歌合戦に出続け今もラスボスとしてご活躍されているから」といった回答が多数あり、紅白歌合戦への出場と、「ラスボス」感のある派手な衣装が記憶に残っているようです。また、「新潟をアピールしているから」という回答も複数あり、新潟の歩く広告塔として広く県内でも認知されているようです。



## Q2. 新潟県のゆるキャラといえば？

### 1位はもちろん、元祖スキー男のあの人！



複数回答可

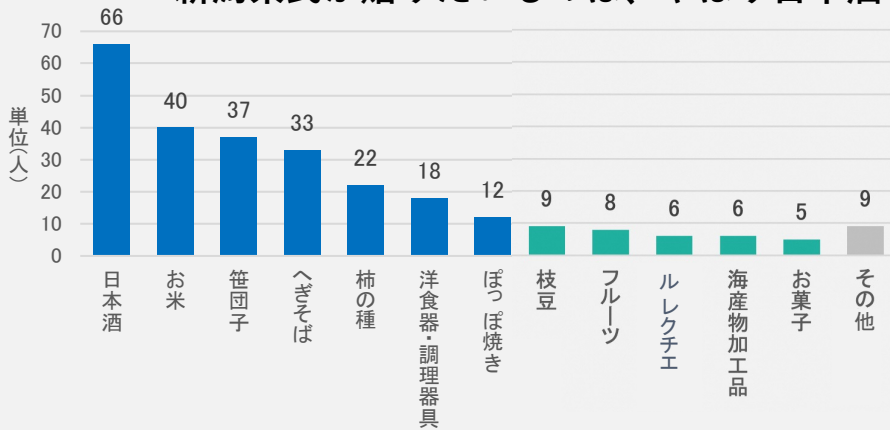
新潟県のゆるキャラといえば？という質問で、こちらも圧倒的な得票数で1位になったのは「レルヒさん」でした。モデルとなったのは、新潟の地で日本初のスキーを教え、長野、北海道にも伝えた実在の人物、テオドール・フォン・レルヒさんです。理由としては、「大きくて目立つ」「インパクトがある」というコメントが多く見られ、小林幸子さんと同様、外見のインパクトが大きな要因となっているようです。商品のパッケージやTwitterで見かけるという声もありました。

2位は新潟県宣伝課長のトッキッキ、3位は笹団子がモチーフのササダンゴンという結果でした。



### Q3. 県外の人に贈りたい県産品は？

## 新潟県民が贈りたいものは、やはり日本酒！



複数回答可

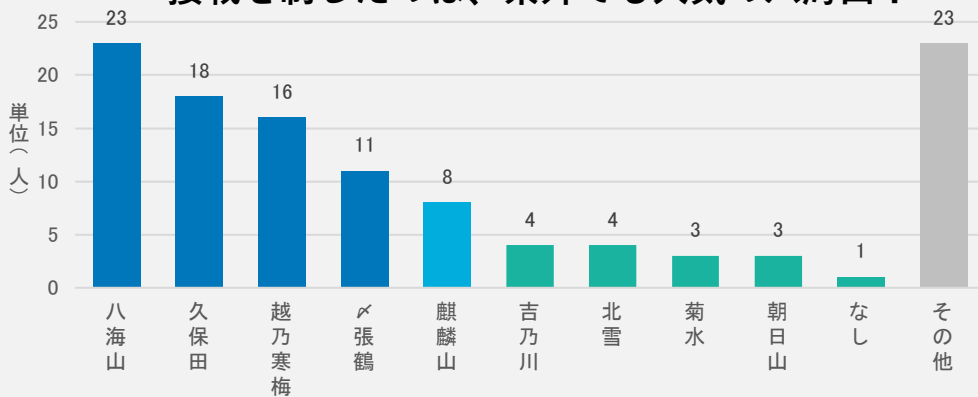
「新潟の食文化編」でも触れたようにおコメが大好きな新潟県民ですが、県外の人に贈りたい県産品は？という質問では、お米を押しわけ**日本酒が1位となりました**。毎年違う銘柄のお酒を贈ることができるというのは、現在87歳と日本酒蔵数日本一を誇る新潟県ならではの特徴と言えるでしょう。

2位のお米以降も食べ物が上がっており、唯一6位に洋食器・調理器具がランクインしています。食どころ新潟では、季節の美味しいものを贈る人が多いようです。



### Q4. 新潟を代表する日本酒の銘柄は？

## 接戦を制したのは、県外でも人気の八海山！



複数回答可

日本一の酒どころ、新潟を代表する日本酒として1位となったのは「八海山」でした。理由としては、2位、3位も同様に「県外でよく見かける」という声が多く上がっており、全国的な知名度やブランド力を重視していることが分かります。

一方、自身の好みや味を挙げる方は少なく、控えめな新潟の県民性が見える結果となりました。

# 使用データ

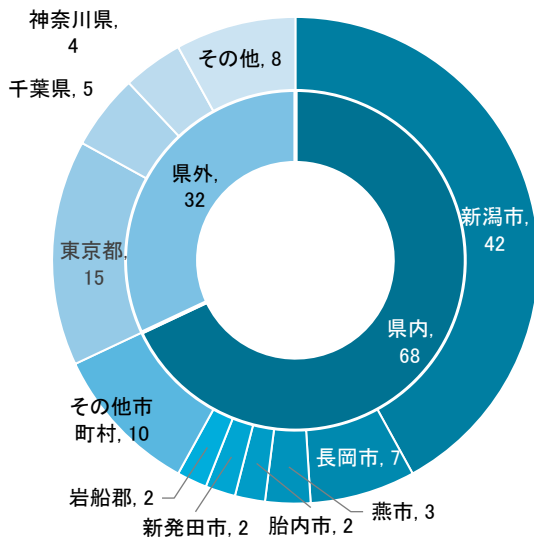
調査対象 新潟県内在住及び新潟県出身者、10代～60代 計100名（有効回答数）

調査期間 2021年7月19日（月）～8月17日（火） 29日間

調査方法 インターネットアンケート

回答者属性 下記のとおり

## 居住地



## 年代・性別

